

給食はうす味で一汁二菜の和食献立が基本です。

定番の和風献立



餃子の献立



魚丸ごと献立



### ■毎日の積み重ね

いつも元気いっぱいの鳩の森の子どもたち。4・5歳児になると給食のお手伝い、役割を持ちます。毎日毎日続けていくことを大切にしています。



「今日何合ですか〜？」が合言葉



今日のぬか漬けは上手く漬かっているかな



保育園では毎日お昼ごはんにぬか漬けを出しています。夏には子どもたちが育て、収穫した胡瓜を漬けることもあります。毎日毎日続けていると子どもたちのほうから「ぬか漬け作りたい！！」という声が出るようになりました。そうして自分たちでぬか床をもつようになった5歳児の子どもたち。夕方、給食室で野菜をもらい当番がぬか床に入れて、翌日のお昼ごはんの時間に自分たちで切って食べます。時にはお塩を入れたり、ぬかみそからしを入れたり。失敗してしょっぱいぬか漬けができたことも……。このぬか漬けを通して毎日の積み重ねがおいしさの秘密だと子どもたちも身をもって感じたようです。